

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

平成31年1月11日（金）

2 確認箇所

G4南タンクエリア

3 確認項目

G4南タンクエリアにおけるフランジ型タンク解体工事の進捗状況

4 確認結果の概要

平成30年9月中旬に工事が着手されたG4南タンクエリアにおけるフランジ型タンク解体工事の進捗状況を確認した。（前回確認：平成30年10月29日）

- ・G4南タンクエリアには、17基のフランジ型タンクが設置されており、前回確認時はエリア東側の3基のタンクの解体が終了していたが、今回確認時は9基のタンクの解体が終了していた。（写真1）
- ・タンクの解体跡は、前回同様、一部は、一日の作業終了時に解体作業中のタンク上部に設置する仮設天板の保管スペースとして使用されており、他の部分は、鉄板が敷設されており、クレーンの作業スペース等として使用されていた。（写真1）
- ・現場確認時には、先行塗装が終了した10基目のタンクが2段目まで解体されており、付近には解体された手摺りが置かれていた。（写真2）



（写真1-1）G4南タンクエリアの状況①

（南東側の高台から撮影、写真右側が東方向、奥側が北方向）

（平成30年10月29日撮影）

（平成31年1月11日撮影）



(写真1-2) G4南タンクエリアの状況②

(南東側高台から撮影。写真右側が東方向、奥側が北方向)
 (平成30年10月29日撮影) (平成31年1月11日撮影)



(写真2)

解体中のタンク(右側)。手前が解体された手摺り(東側から撮影)

- 5 プラント関連パラメータ等の確認
 各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。